

YLBA-11 レーザー保護エプロン取扱説明書

本製品をお買い上げいただきありがとうございます。本製品を正しくお使いいただくため、ご使用前には必ずこの説明書をお読みください。この説明書は読み終わった後も大切に保管してください。

1. 本製品使用前の注意

製品には万全を期していますが、輸送途中等にキズや変形が生じるおそれがあります。ご使用前に、必ず点検をおこなってください。

2. 本製品の用途

本製品はレーザー光の散乱光から上半身(胸部)を守ります。レーザー加工作業時には、必ず作業に適した保護具(レーザー保護めがね、レーザー保護手袋、長袖作業服等)を合わせて必ず着用してください。

警告



本製品はレーザー光の散乱光からあなたの身体を保護しますが、この製品を着用しても絶対にレーザー光を直接照射しないでください。身体に障害が発生する場合があります。

●耐レーザー性能(※レーザー保護生地のみ)

試験条件：波長 1064nm、連続発振

放射照度・露光	貫通の有無	スケールナンバー
8.0×10^5 W/m ² (10W)	貫通なし(100秒)	D AB4
1.3×10^7 W/m ² (10W)	貫通なし(100秒)	D AB5
1.8×10^9 W/m ² (10W)	貫通(30秒)	—

EN 12254:2010 に準拠した社内試験

3. 使用上の注意

- 本製品はレーザー光を遮光しますが、レーザー光の散乱光であっても、長時間照射すると熱を発生し、高温になることがあります。やけどなどの危険性があるため直接肌に接しないように着用してください。
- 本製品を着用される際は、「YAMAMOTO」ロゴが前面にくるように着用してください。
- レーザー加工作業以外の作業時には使用しないでください。
- レーザー管理区域では必ずこのエプロンを着用してください。また、作業中はこのエプロンを外さないでください。
- 一度でも大きなレーザーエネルギーを受けたり、損傷が発生した場合はただちに使用をやめ、速やかに交換してください。
- 体質によっては使用中にかゆみ、かぶれ、発疹等を起こす場合があります。異常を感じられたら使用を中止してください。
- 高濃度の薬品(酸・アルカリ等)、油類(灯油・マシン油等)、溶剤(ガソリン・ベンジン等)によって変質する場合があります。薬品を取り扱われる際には事前に耐薬品性能をご確認の上、安全を確認してからご使用ください。
- 水濡れや手洗いは水分を取り、形を整えて風通しの良い場所で陰干ししてください。
※汚れが気になる時は、薄めた食器洗い洗剤を染み込ませた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。
※漂白剤、特に塩素系の還元漂白剤は使用しないでください。
- ドライヤー、ヒーター等による強制乾燥はしないでください。
- 太陽光および紫外線により性能が劣化するおそれがあります。ご使用後は暗所にて保管してください。
- ご使用者による改造、修理等は事故、破損の原因となり危険ですので絶対におやめください。

※製品に関するお問い合わせ

山本光学株式会社

〒577-0056 大阪府東大阪市長堂 3-25-8 URL <http://www.yamamoto-kogaku.co.jp>
 本社 TEL 06-6783-1101 東京支店 TEL 03-3868-5503